

長津田地区

長津田地区別計画推進委員会

地域

長津田1～7丁目、長津田町、いぶき野、
長津田みなみ台1～6丁目、7丁目の一部

区の最西端・最北端に位置し、南北に広い地区である。西は東京都町田市、北は青葉区、南は瀬谷区、南東は旭区に接している。区内で最も広く、人口、世帯数とも最大となっている。

ここ数年、地区の東西を貫いている国道246号線東側、長津田みなみ台の大規模開発に伴い、大型商業施設、大規模マンション等が増加し、転入人口が増加している。また、駅北口地区市街地再開発により、都市型住宅、区民文化センター等の整備も進められている。駅周辺に保育施設が多い。

<主な関連施設>

最寄駅：長津田駅（JR横浜線・東急田園都市線・こどもの国線）

震災時避難場所（地域防災拠点）：いぶき野小学校、長津田小学校、長津田第二小学校、田奈中学校

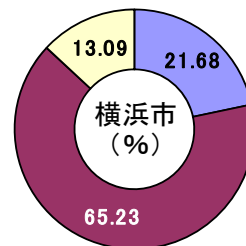
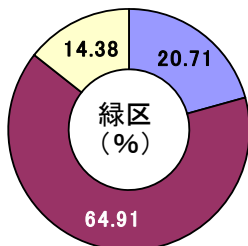
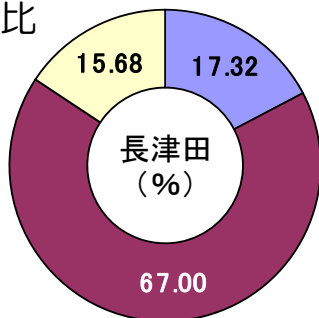
地域ケアプラザ等：横浜市長津田地域ケアプラザ

<年齢区分別人口>

平成25年(2013年)9月末

人口比

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15～64歳) □年少人口比率(0～14歳)



75歳～	3,110人
65～74歳	3,535人
15～64歳	25,711人
6～14歳	3,644人
0～5歳	2,375人
合計	38,375人

75歳～	16,136人
65～74歳	20,748人
15～64歳	115,600人
6～14歳	15,912人
0～5歳	9,693人
合計	178,089人

75歳～	367,822人
65～74歳	437,068人
15～64歳	2,421,736人
6～14歳	296,135人
0～5歳	190,048人
合計	3,712,809人

地区別計画推進委員会の開催状況

注) 上記の人口データには、長津田1～7丁目、長津田町、いぶき野、長津田みなみ台1～7丁目のデータを集計しています。

第1回

平成25年6月8日

9:30～11:30

長津田スカイハイツ第2集会所

- 推進状況報告
- 主な取組報告及びこれからの取組について
- グループ討議・発表

通信No.5発行

第2回

平成25年12月14日

13:30～15:30

長津田スカイハイツ第2集会所

- 事前アンケートを基にした今年度の取組の振り返り及び次年度の取組内容の検討等

通信No.6発行

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成25年度地区別計画推進状況



長津田地区



ともに ささえあう まちへ

～向こう3軒両隣～
「福祉のまち長津田」を目指して!

認知症の人や家族も暮らしやすく



高齢化が進み、認知症への関心が高まる中、安心して暮らせるまちとなるよう、認知症サポーター養成講座などを積極的に開催しています。

平成26年2月には、「みどりアートパーク」で、地区社会福祉協議会のほか、地域が連携して認知症の理解を深めるための講演会を企画しました。今後もさらに、理解の輪を広げる活動に取り組んでいきます。

積雪のため、実施は見送りとなりました。

(写真上&右下:「認知症サポーター養成講座」の様子)
(写真左下:認知症を理解を深める「講演会」のチラシ)

災害時の支援を検討・実践しています!

「防災ささえあいカード」の活用やひとり暮らし高齢者等を支援しています。

平成25年9月には、地区内4つの地域防災拠点訓練に合わせ、支援が必要な人に配布した「黄色いバンダナ」の掲出・確認訓練を行いました。

自治会や民生委員をはじめとし、地域が連携して取り組みました。



(写真:「黄色いバンダナ掲出訓練」の様子)

これからも地域での連携とつながりを深め、助け合いの気持ちを育み、「ささえあい」のまちづくりを推進していきます!

長津田地区別計画推進委員会



長津田地区別計画推進委員会

平成25年7月発行 No.5

長津田地区別計画推進委員会通信

平成25年6月8日(土)の午前中、長津田スカイハイツ第2集会所において、「平成25年度第1回みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画推進委員会」を開催し、みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画の推進に向け話し合いを行いました。

その話し合いの内容をまとめましたので、地域の皆さん、是非ご覧ください！



▲第1回推進委員会の様子

はじめに・・・

◇みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画と長津田地区別計画推進委員会について

「みどりのわ・ささえ愛プラン」は、誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民の方々や団体、事業所、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所等が協働で取り組む計画です。その中でも「地区別計画」は、身近な地域の日々の暮らしの中で起きている課題の解決に向け、取り組むための計画です。長津田地区別計画の目標達成のための具体的取組の検討や達成状況の把握等は、長津田自治連合会役員や福祉保健団体などの代表がメンバーとなる「長津田地区別計画推進委員会」を中心に行っています。

長津田地区 地区別計画の5つの目標と平成24年度の主な取り組み

◆目標1 自治会の活動をわかりやすく伝えます

回覧等の情報を見やすくするための工夫に取り組みました。

◆目標2 あいさつできる地域づくりをすすめていきます

自ら率先して声掛けしています。週1回、朝のラジオ体操を始めた地域もあります。

◆目標3 「防災ささえあいカード」の活用を検討していきます

災害時等に支援が必要な方の目印として「黄色いバンダナ」を作成・配布しました。

◆目標4 世代を超えた交流をはかり、ボランティアを育成します

休日を中心に中学生の地域交流を進めています。広報作成を通して人材育成を行っています。

◆目標5 認知症の人や家族が暮らしやすい地域づくりをすすめます

地域ケアプラザによる出前講座の開催や認知症サポーター養成講座を行いました。



【長津田地区別計画推進委員】(五十音順、敬称略、○:委員長)

朝倉健、安齋義信、石森康之、○井上俊之助、井上敏正、稲田義郎、大瀧正春、岡部茂男、加藤和代、鴨志田守、栗山孝子、小亀真知子、近藤光男、佐藤英男、志田久男、鈴木和雄、杉崎勇治、杉崎芳則、内藤保次、沼尾礼子、能登静江、野本晏男、原田ますみ、福田幹男、藤田のり子、水野美紀子、山口浩、横塚實、横塚靖子、芳川盛夫

第1回長津田地区別計画推進委員会では、主な取り組み報告とこれからの取り組みについて話し合いました。その内容を裏面でご紹介します！

取り組み報告**目標1「自治会の活動をわかりやすく伝えます」**（井上自治連合会副会長・地区社協会長）

▲井上副会長と「下長津田 かわら版」

広報誌は幅広い世代で編集し、また紙面をカラー刷りにして全戸配布した。24年度に地域ケアプラザに依頼した介護保険の出前講座が好評であり、より多くの人に知ってもらうため、広報誌にその内容や連絡先を掲載した。高齢者等を支える仕組みはある程度できたため、今後は地域全体を考え、子育て等にも対応していきたい。

目標2「あいさつできる地域づくりをすすめていきます」（大瀧前南長津田団地自治会長・自治連合会）

南長津田団地では、毎週日曜日の朝に、「ラジオ体操」を始め、毎回40人近くの方が参加している。参加者名簿も作っているので、民生委員からのお花のプレゼントを行うなど地域での見守り体制にも活かされている。

夏休みには、子どもたちも参加してもらえば、世代間交流の機会にもなる。

生活のメリハリのため、今後も進めていきたい。



▲大瀧前会長とラジオ体操の様子

目標5「認知症の人や家族が暮らしやすい地域づくりをすすめます」

（佐藤地区民生委員児童委員協議会副会長）

「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症の種類や症状について学んだ。また、認知症予防には脳を使う生活が有効なので、自治会でも月1回、食事と懇談会を行い、家の外へ出て団欒する場をつくっている。

この2つの取組みは今後も継続していきたい。



▲養成講座の様子



佐藤副会長▲

**グループワークでの主な意見**

「取組報告」を踏まえ、災害時の助け合いの仕組みづくりについても様々なご意見をいただきました。

- 黄色いバンダナは配布後の使われ方を把握する必要がある、配布1年後の現状を知る必要がある。
- 災害時に備え、ヘルパーや看護師の有資格者など地域に潜在している人材発掘ができればよい。
- 認知症サポーター講座では、具体的な身近な事例を話してもらおうと自分に照らして分かりやすい。
- 支援が必要な人をどう支援するのか、民生委員とケアマネジャーでもっと話し合いたい。
- 支援者として何が出来るかを項目に分けて登録してはどうか。
- 若いお父さんが集まり、高齢者の粗大ごみの搬出を手伝っている自治会もある。イベント開催などを通し、若い人や男性が地域活動に参加できる仕組みを検討したい。
- ゴミ出しのときに声をかけるなど、日常からの地域での見守り体制をつくっていくことが大切。



▲グループワークの様子

まとめ

- 25年度は災害時等も踏まえ、支援が必要な人（黄色いバンダナ）を支える「仕組みづくり」を行っていきたい。
- 地域ケアプラザによる認知症などの出前講座を、今後は各自治会単位で実施していきたい。
- 広報誌により地域の目標や課題を共有し、また、地域の人材で誌面を作成することで、地域の人材発掘・育成にも役立てていきたい。

◆第2回地区別計画推進委員会は、12月上旬に開催し、具体的に取り組んだことを話し合う予定です。

<連絡先>

長津田地区別計画推進委員会

事務局 緑区 地域振興課

TEL：930-2231



長津田地区別計画推進委員会

平成26年1月発行

長津田地区別計画推進委員会通信 No.6

平成25年12月14日(土)、長津田スカイハイツ第2集会所において、「第2回みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画推進委員会」が開催されました。

今年度取り組んだ活動事例の報告と次年度の重点目標などの話し合いが行われました。

地区別計画推進委員会の様子



長津田地区別計画の目標と取組報告を紹介します！

**目標1 自治会の活動をわかりやすく伝えます。**

- ・40年以上発行している自治会報を整理し、誰でもいつでも閲覧可能とした。
- ・掲示板のポスターを整理した。
- ・自治会アンケートでの要望事項への対応と自治会報での報告をした。

目標2 あいさつできる地域づくりを進めていきます。

- ・挨拶を通して、ゴミの不法投棄や空き巣等の防犯を行っている。
- ・向こう三軒両隣で普段から挨拶の励行をしている。



ラジオ体操の様子

【取り組み報告】「ラジオ体操で元気に挨拶」

南長津田団地 民生・児童委員 水野美紀子委員

毎日曜日朝8時から、公園でラジオ体操を始めた。毎回元気に、「おはようございます」の声が飛び交う。毎回約50名の参加者数。

目標3 「防災ささえあいカード」の活用を検討していきます。

- ・「防災ささえあいカード」の利用を促す回覧。
- ・災害発生時、自治会内の被害状況や「ささえあいカード」及び黄色いバンダナ配布者の安否状況を把握し、参集できる防災組織の立ち上げ。



黄色いバンダナの掲出訓練

【取り組み報告】「黄色いバンダナの掲出訓練」

南長津田団地自治会長 栗山孝子委員

事前に民生・児童委員が対象者に声掛けを行い、多くの方々の協力が得られた。着実に地域の理解が進んでいる。被災時に誰が助けるかが課題であり、今後は支援の仕組みや災害時以外にもいざというときに黄色いバンダナが使えるよう検討していきたい。

目標4 世代を超えた交流をはかり、ボランティアを育成します。

- ・地域の夏祭りに、幼稚園のお遊戯や小中学校の音楽クラブが出演し、世代間交流を図った。
- ・高齢者の食事会へ中学校のボランティアが参加し、飾り付け等を手伝っている。

裏面に続きます

目標5 認知症の人や家族が暮らしやすい地域づくりをすすめます。

・病院の医師と看護師を講師とする「健康講座」を開催し、健康で長生きのできる地域づくりに取り組んだ。

【取り組み報告】 保健活動推進員協議会会長 原田ますみ委員

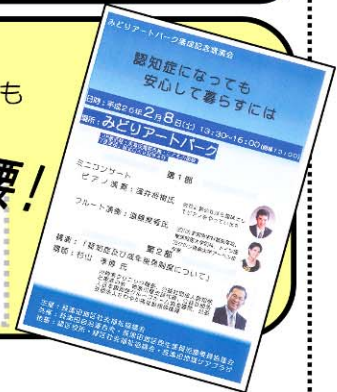
長津田地域ケアプラザの出前講座で認知症キャラバンメイトによる認知症サポーター養成講座を聴き、保健活動推進員の研修でも実施してもらった。また、自身もキャラバンメイト養成講座を受講し、サポーター養成講座を開催できるようになったので、各地で講座を行うよう声かけをしてほしい。

【取り組み報告】 長津田地区社会福祉協議会会長 井上敏正委員

認知症の普及啓発とみどりアートパーク落成記念として、認知症になっても安心して地域で暮らすための講演会を開催する。

日時：2月8日(土)13:30～16:00(開場13:00)
 会場：みどりアートパーク(緑区民文化センター)
 講演「認知症及び成年後見制度について」講師：川崎幸クリニック 杉山孝博院長

事前申込み不要!



計画全体にかかること

・高齢者の粗大ごみの搬出の手伝い。・老人会と自治会主体で、昼夜を問わず防犯パトロール。

(主なご意見)

認知症の人やオレオレ詐欺が社会問題となっている。認知症の正しい知識を広めていきたい。

身近なところでリハビリ教室を行いたい。

ボランティアに高齢者が増えているため、若い人に入ってもらおうよう働きかけていきたい。

高齢者が参加したくなるイベントをつくりたい。参加できない高齢者をどう見守るかも検討したい。

高齢者のみならず、障害者の支援をどうしていくか検討する必要がある。

次年度重点目標

「認知症の人や家族が暮らしやすい地域づくり」(目標5)の実現のために、「挨拶ができる地域づくり」(目標2)、「防災ささえあいカードの活用を検討」(目標3)等の活動を行っていきます。

◇ **みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画と長津田地区別計画推進委員会について** ◇

「みどりのわ・ささえ愛プラン」は、誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、区民の方々や事業所、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所等が協働で取り組む計画です。

「地区別計画」は、身近な暮らしの中の課題解決に向け、取り組むための計画です。長津田自治連合会役員や福祉保健団体等の代表者からなる「長津田地区別計画推進委員会」が中心となっています。

平成26年度第1回の長津田地区別計画推進委員会は、6月に開催予定です。

【長津田地区別計画推進委員】 (順不同、敬称略、○:委員長)

○井上俊之助、朝倉健、石森康之、井上敏正、近藤光男、鈴木和雄、志田久男、福田幹男、芳川盛夫、栗山孝子、能登静江、藤田のり子、大瀧正春、山口浩、横塚實、小亀真知子、横塚靖子、佐藤英男、鴨志田守、水野美紀子、野本晏男、杉崎勇治、原田ますみ、内藤保次、岸たづ子、杉崎芳則、岡部茂男、稲田義郎、沼尾礼子

<連絡先>

長津田地区別計画推進委員会
 事務局 緑区役所地域振興課
 TEL: 930-2231

